

様式2 管理運営状況評価書

【対象年度:平成23年度】

(③駐車・駐輪施設)

1 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

番号	23	施設名	掛川大手門駐車場			担当課名	都市政策課
区分		内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川大手門駐車場条例					
	(2)施設設置目的	中心市街地における道路交通の円滑化を図るとともに、市民の利便性に資するため					
	(3)施設が有する設備、機能の概要	4層5段の自走式駐車場、全自動精算機(普通車等)による24時間営業 普通車等 201台、バス等大型車 6台					
	(4)施設建設年度	H6. 4. 3開業(掛川城開門にあわせて)					
	(5)耐震性能の有無	有					
	(6)将来予想される改修経費	全自動料金徴収システム機器類更新に係るリース料					
	(7)指定管理者名	かけがわ街づくり株式会社					
	(8)指定期間	平成24年 4月 1日 から 平成27年 3月31日 まで					
	(9)施設の管理運営形態	②利用料金制度					
	(10)自主事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり	<input checked="" type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(H23年度事業費			千円)
	(11)指定事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり	<input checked="" type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(H23年度事業費			千円)
	(12)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務)		<input type="checkbox"/> 提出なし			
	(13)利用者満足度調査等実施の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり	<input checked="" type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成			年度)
区分		H21実績	H22実績	H23実績	H24当初	備考	
2 施設利用状況	(1)施設利用者数	56,814	60,574	64,324			
	施設・設備ごと)	普通車等	55,852	59,720	63,384		
		バス等大型車	962	854	940		

区分		H21実績	H22実績	H23実績	H24当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費	299	34	37			
	(3)運営日数	365	365	365	366		
	(4)運営人員	①正規職員					街づくり株式会社の本社経費は含まず
		②臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0	街づくり株式会社の本社経費は含まず

2 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費					
	②印刷費	443,604	216,258	232,008	250,000	
	③通信費	202,114	177,025	150,410	200,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	65,207	119,460	254,337	200,000	
	⑤借上料	15,323,835	781,710	781,710	781,710	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等					
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	948,700	760,200	987,500	950,000	
	計	16,983,460	2,054,653	2,405,965	2,381,710	
	対前年度増減率		△ 87.9	17.1	△ 1.0	
区分		H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	12,240,760	13,843,620	13,859,028	13,863,620	
	警備委託(24時間)	10,682,700	13,696,200	13,696,200	13,696,200	
	シルバー人材センター管理委託	1,408,120	0	15,408	20,000	H22シルバー分は警備会社に委託
	電気工作物保守点検委託	149,940	147,420	147,420	147,420	

区分		H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	②修繕費	665,010	262,588	103,327	200,000	
	③光熱水費	1,990,120	1,759,881	1,602,385	1,700,000	
	④燃料費					
	⑤清掃費					
	⑥保守点検費					
	⑦その他(施設消耗品)					
	計	14,895,890	15,866,089	15,564,740	15,763,620	
	対前年度増減率		6.5	△ 1.9	1.3	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A) + (B)		31,879,350	17,920,742	17,970,705	18,145,330	
(4)合計のうち運営コストの割合		53.3	11.5	13.4	13.1	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		19,381,300	18,927,500	20,354,600		
(6)運営コストのうち利用者収入の割合		114.1	921.2	846.0		

3 施設管理料又は歳入情報 注)【指定管理料施設は(1)欄に、 利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H21決算額	H22決算額	H23決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
a)-b)	0	0	0	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H21決算額	H22決算額	H23決算額	備考
a) 施設利用料金収入	19,381,300	18,927,500	20,354,600	
b) 指定管理料				
c) 指定事業収入				
d) 自主事業収入				
e) その他収入				
合計	19,381,300	18,927,500	20,354,600	

4 施設の評価

評価内容	評価のポイント	H23年度の結果	今後の改善策
(1) 施設設置目的の達成度	①施設設置目的に沿った運営が行われているか ②住民サービスの向上が図られているか ③施設設置目的の達成に貢献するような運営がなされているか	①主に掛川城等を訪れる観光客を想定した運営がされている。 ②月極の利用を通じて、周辺住民の利便性も確保されている。 ③観光客等が不便を感じたりすること無く運営出来ている。	①－ ②街株が運営する市街地内の他の駐車場との駐車チケット(金券)の共通化を検討中 ③－
(2) 利用者満足度	①利用者満足度調査(アンケート)を実施し、結果の検討をしているか ②利用者数は増えているか ③特定地域の住民や特定団体だけでなく、広く市民に利用されているか	①これまでアンケートは実施していない。 ②少しずつだが増加傾向にある。 ③元々観光客等外来からの利用者が主となっている。	①完全無人化されている駅南北等の駐車場とは異なり、常に誰かが常駐しているため、今後は何らかの形でアンケートを実施したい。 ②更なる利用者増のための努力が必要。 ③観光客からは「駐車場の案内看板が分かりづらく不親切」といった声が聞かれるので、今後も引き続き対応策を検討していく。
(3) 効率的な運営	①管理運営費の算出根拠は妥当か ②管理運営費の削減は図られているか ③収支バランスは改善されているか ④利用料金制度の導入又は民間等への移行を検討しているか ※「利用料金制度」とは、条例で定める施設の利用料金の範囲内で、指定管理者の収入として収受させることができる制度。	①－(委託ではない) ②常に削減に努めているが、他の無人駐車場とは異なり24時間常駐者があるので、当該施設単体での削減には限界がある。 ③H23は精算機の更新が無かったので、入と出のバランスは保たれた。 ④－(既に利用料金制度を実施中)	①－ ②常に管理運営の改善に関する検討が必要。 ③本社経費では結局赤字となるので、機器更新以外のときであっても収入増に努めなくてはならない。 ④－
(4) 施設の将来性及び統廃合の可否	①今後も市民ニーズに応えられ、高い費用対効果が見込めるか ②市内の類似施設との統廃合により機能等の集約は可能か	①費用対効果を高めるためには、今まで以上に利用者を増やし収入増を図るしかない。 ②施設の構造上、台数増等は不可能なので、他施設との統廃合等も考えられない。	①利用増のためには、観光客を増やすための掛川城等と連携した仕掛けづくり検討すべき。その一方で、ブームに左右されない取り組み(空が目立つ夜間の利用増等)も必要。 ②－
(5) その他の課題等	①指定管理者の収入を増やすための工夫が行われているか ②設備の維持管理等に関して問題はないか	①これまでは、収入を増やすという観点からの積極的な取り組みは無く、どちらかと言えば「駐車スペースが足りて(余って)いれば良い」といった管理であった。 ②特に無い	①近隣で建設中のホテル利用者等を新たに取り込み夜間の利用増を図るため、回数券販売に係る料金改定(現行2割引→最大5割引=街株の商店街向け回数券販売実績に同じ)を、H25年度当初からの施行を目指し条例改正を検討中。 ②－

5 その他自由意見